

# 防護具の着用方法

## 着る前に手指消毒を行う

	声掛け	根拠
	物品を取り出す前に、手指消毒を実施してください。	物品を清潔に保つため

## ガウンを着用する

		
	親指を通しましょう。	手首が出ないようにするため

## フェイスシールド・マスクが適切に装着できていることを確認する

		目・鼻・口からの飛沫感染、空気感染（エアロゾル感染）を防ぐため
---	--	---------------------------------

## 1枚目の手袋を着用する

	医療用手袋は自分の手に合うサイズのものを使用しましょう。	
---	------------------------------	--

## 正しく防護具が装着できていることを最後に確認する



### PPE 装着チェック POINT

- 1) 手袋が破れていない、腕がでていない
- 2) N95 ユーザーシールドチェック済み
- 3) キャップから がでていない
- 4) シールドが目をきちんと覆えている、ずれにくいかな？
- 5) ガウンの首回りが出すぎていないか？ 出すぎているなら養生テープで調整

# 防護具の脱衣方法

## ガウン

右手で反対側のガウンの二の腕、左手で反対側の二の腕部分を掴む（腕はクロスの状態）

	<p>髪 ガウン部分のみを掴んでください。</p>	<p>ユニフォームを汚染しないように</p>
	<p>ユニフォームを汚染されたと判断した場合は、ユニフォームを交換してください。</p>	
	<p>中表にして脱いでください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者さんと接する外側にウイルスがついている</li> <li>・内側はウイルスがついていない、清潔である</li> </ul>

そのままガウンを前に引っ張る

その時、掴んでいるガウンは離さないようにする

		
--	--	--

クロスしている腕をそのまま手首付近まで引き抜く

手首まで覆われた状態のまま、ガウンと共に手袋も一緒に反対の手で中表になるように脱ぐ

		<p>ガウンと手袋の中の手</p> 
---	---	--

脱いだ方のガウンと手袋は離さないまま、

反対の手のガウンと手袋もきれいな部分を触って脱ぐ

		
---	---	--

脱いだ部分を中表になるように丸めていく



みぞおち部分まで丸められたら、前に押し出して腰ひもをちぎって脱ぐ

○の部分は外側が中になるよう、まとめる



脱いだガウンは体にくっつけないようにしてください。

ガウンを小さく丸める必要はありません。

ゴミ箱に入れるときにぎゅっと押し込まないでください。

できるだけ手指の汚染を防ぐため

ウイルスが飛び散る可能性があるため

マスク・フェイスシールド以外のすべての防護具を脱ぎ終えた後は、必ず手指消毒をする



手指消毒を実施してください。

汚れた部分を触ってしまった時は手指消毒をしてください。

汚染されずに脱ぐのは難しく、手にウイルスがついている可能性があるため

粘膜を触らなければ、手が汚れているだけでは感染はしないため

マスク、フェイスシールドは着用のまま退室

サージカルマスクを外す時

マスクの耳紐の部分をもって、マスクが体に触れないよう前に向けて脱ぐ



マスクの表面を触らないようにしてください。

捨てる時も紐を持ったまま、小さく丸めずに廃棄してください。

ウイルスがついているのはマスクの表面（体の前面）

ウイルスが体内に侵入するのは目・鼻・口からなので

業務中に肩から上に手をもっていかない！

# やってはいけない防護具の着脱

## ⊘ 着衣時のガウンの紐の位置 ⊘



紐は前で結ばず、後ろで結びましょう。

- ・作業時に引っかかってしまう
- ・前面は利用者と接するため汚染する可能性があり、紐が汚れてしまう

## ⊘ ガウンの脱ぎ方 ⊘



この方法では脱がないでください。



- ・後ろは見えない
- ・触れている部分がわからない
- ・汚れた手が服に触れてしまう可能性がある

## ⊘ フェイスシールドの脱ぎ方 ⊘



フェイスシールドやゴーグルの表面は触らないようにしてください。

表面にウイルスがついている可能性があるため

## ⊘ マスクの脱ぎ方 ⊘



マスクの表面は触らないようにしてください。

表面にウイルスがついている可能性があるため

**絶対に陽性者の居室、レッドゾーン内でノーマスクにならないでください。**

**業務中に肩から上に手をもっていけない！**